

企画提案型インフラツアーモデル事業実施要領

1. 事業の目的

本州四国連絡高速道路株式会社(以下「当社」という。)は、「瀬戸内企業」として、「インフラ経営」の観点から、世界最大級の橋梁である明石海峡大橋をはじめとした長大橋梁群を活用したインフラツアーを積極的に展開し、瀬戸内地域の魅力の発信や、地域活性化の取組を進めています。

企画提案型インフラツアーモデル事業では、長大橋の塔頂体験等のインフラツアーの更なる魅力向上を目的としたツアー企画を募集します。採用された企画については、提案者と当社が連携するモデル事業として実施します。

2. 事業スキーム

事業の目的に沿ったツアー企画を提案いただき、採用された企画については、モデル事業として対象橋梁の案内料金(別添①「当社のインフラツアー」を参照)を無料とします。

モデル事業の実施に当たっては、当社との間で契約書等の締結を行います。契約書等の締結に至らない場合は、モデル事業の採用を取り消す場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 採用基準

- (1) ツアー企画に新規性又は独自性があるもの
- (2) 情報発信力があるもの
- (3) 当社の地域連携事業との関連性が高いもの(別添②「行動計画 2022・2024 第三章」を参照)

4. 事業期間等

- (1) 事業期間：令和4年10月及び11月の当社が指定する日
- (2) 対象橋梁：明石海峡大橋・大鳴門橋・瀬戸大橋・来島海峡大橋
(別添①「当社のインフラツアー」を参照)

5. 応募手続き

- (1) 応募期間： 一次募集：7月15日(金)15時締切
二次募集：7月22日(金)15時締切
※二次募集は一次募集の応募状況により行わない場合があります。
- (2) 応募方法： 応募期間内に別紙様式を電子メールで提出の後、提出物の受領確認を電話にて行って下さい。電話連絡は、各応募期間内の土曜日・日曜日・祝日を除く10時から16時までの間とします。

- (3) 提出窓口： 本州四国連絡高速道路株式会社
地域連携事業推進本部 広域周遊観光渉外部 インフラツアー係
担当：村上・高砂

電話 078-291-1060
e-mail infra@jb-honshi.co.jp

(4) 留意事項

- 1) 提案された内容については、当社との協議により変更する場合があります。
- 2) 提案にあたっての費用の一切は応募者の負担とします。
- 3) 提出された提案書は返却いたしません。

6. 審査結果の連絡等

(1) モデル事業の審査結果の連絡

一次募集の結果については、7月22日（金）までに、二次募集の結果については、7月29日（金）までに別紙様式で登録された連絡担当窓口にて電子メールで通知します。

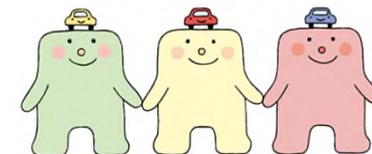
(2) 審査内容については、非公開とします。また、審査内容等に関する質問は受け付けません。

7. モデル事業の結果報告等

モデル事業終了後、1か月以内に、情報発信の内容やツアー参加者へのアンケート結果等を報告いただくとともに、実施結果等についての当社とのヒアリングを実施していただきます。

別添①

本四連絡橋シンボルキャラクター「わたる」



当社のインフラツアー

令和4年6月

本州四国連絡高速道路株式会社



Bridge : Communication & Technology

企画提案型インフラツアーモデル事業の対象橋梁



明石海峡大橋塔頂体験ツアー〔企画提案型インフラツアーモデル事業〕

- 令和4年10月及び11月の当社が指定する日に、企画提案型インフラツアーの実施枠を設定
- 淡路島側の主塔へご案内。集合場所は、明石海峡大橋4A（道の駅淡路に近接）
※明石海峡大橋の管理路の高さまで階段（171段・高低差40m）を昇降していただきます。
- 新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施
定員：36名/回 ツアー所要時間：約150分
ツアーの受入れは、10時00分～13時40分の間に集合・出発するツアーに限る。
ツアー案内料金：無料（通常：180,000円/回（税込））

③ 管理路



② 171段の階段を昇降



階段は高低差約40mあります
(ビル10階に相当)



④ 塔頂300mの高さから見る 360度のパノラマを堪能



① アンカレイジ内での説明



大鳴門橋(管理路ウォーク) 〔企画提案型インフラツアーモデル事業〕

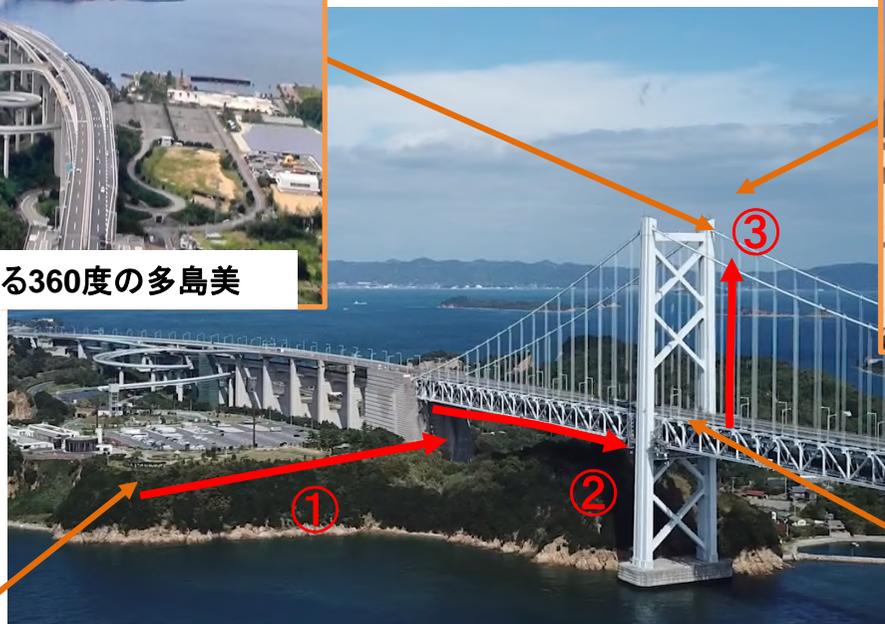
- 令和4年10月及び11月の当社が指定する日に、企画提案型インフラツアーの実施枠を設定
 - 新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施
- 集合場所は、大鳴門橋遊歩道 渦の道
定員：40名/回 ツアー所要時間：約70分(標準) ※ツアー時間は応相談
ツアー案内料金：無料 (通常：54,000円/回(税込))
別途「渦の道」の入場料〔団体料金適用の場合(20名以上)：410円/名〕をお支払い下さい。

普段は歩いて渡ることができない渦潮の上に架かる管理路を約1.7km歩いて渡るウォーク



瀬戸大橋塔頂体験ツアー 〔企画提案型インフラツアーモデル事業〕

- 令和4年10月及び11月の当社が指定する日に、企画提案型インフラツアーの実施枠を設定
- 新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施
- 与島PA施設棟に集合し、装備品装着・安全に関する説明を実施
 - ・ 定員：18名／回 ツアー所要時間：約180分（18名の場合）
 - ・ ツアーの受入れは、9時30分～13時30分の間に集合・出発するツアーに限る。
 - ・ ツアー案内料金：無料（通常：90,000円／回（税込））



来島海峡大橋塔頂体験ツアー 〔企画提案型インフラツアーモデル事業〕

- 令和4年10月及び11月の当社が指定する日に、企画提案型インフラツアーの実施枠を設定
- 新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施
定員：18名/回 ツアー所要時間：約90分（18名の場合） ツアー時間は応相談
- ツアー案内料金：無料（通常：108,000円/回（税込））
- アクセス方法：来島海峡第三大橋馬島主塔について
 - ・ 自歩道から徒歩又は自転車でアプローチ可能
 - ・ 自転車又は船で上陸し、塔基部からのアプローチも可能





お問い合わせ先

地域連携事業推進本部

広域周遊観光渉外部

TEL:078-291-1060

行動計画 2022-2024

次世代への挑戦



第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組1. インフラツアーの更なる推進



- ・「瀬戸内企業」として、「インフラ経営」の視点から、世界に誇る長大橋の塔頂体験等を実施し、地域への集客を促進します。
- ・観光におけるキラーコンテンツである長大橋の塔頂体験等と瀬戸内地域に数多く点在するコンテンツを組み合わせた付加価値の高いツアーを実施し、地域の魅力を向上します。



明石海峡大橋ブリッジワールド
2005年常設化
2019年度13,407名がツアーに参加



多々羅大橋



来島海峡大橋

来島海峡大橋
国土交通省の施策「インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト」インフラツアーを活用した地域活性化を目的として、2021年に民間事業者によるモデル事業を実施。



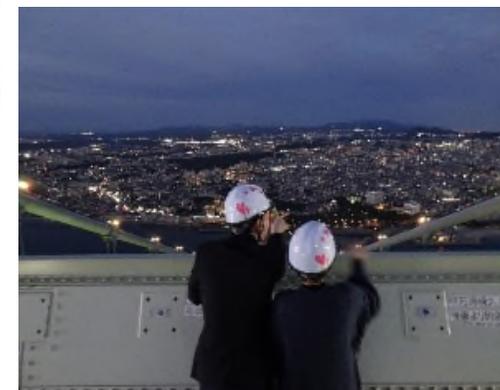
クルーズと組み合わせたツアー



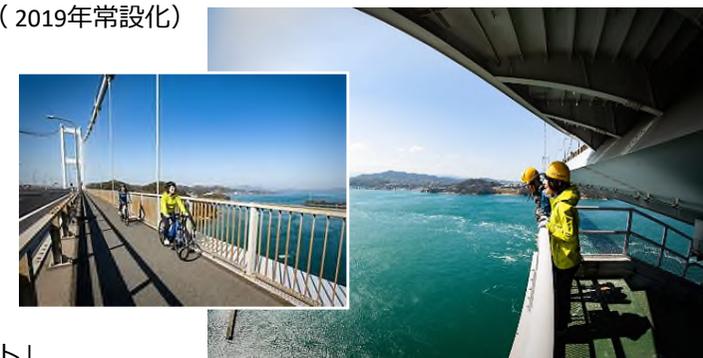
瀬戸大橋スカイツアー（2019年常設化）



明石海峡大橋ナイトツアー



プロポーズプラン（明石海峡大橋）



来島海峡大橋桁外面作業車搭乗体験

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

2-1 「せとうち魅力発見キャンペーン」の展開



- ・地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信し地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点としてSA・PAを最大限活用します。
- ・テナントや地域とともに、地域の食や特産品をテーマにした「せとうち魅力発見キャンペーン」をSA・PAで展開します。



せとうち春のスイーツバトル
テーマ
『瀬戸内をわたり、おいしい
スイーツにめぐり合う』
(2022年春開催予定)



「さつまいもソフト」



「しまなみレモンと蜂蜜のスフレパンケーキ」



「せとのみずたまソフト」

地域の特産品を用いた新メニューの開発



淡路島生しらす丼
(淡路島南PA)



宇和島風うどんめし
(来島海峡SA)



地域店のSA・PAへの出店

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

2-2 「地域マルシェ」等の開催



- 沿線地域の商工会議所、農協、漁協、観光協会、青年会議所等各種団体や企業等と連携し、SA・PAを地域の情報発信や特産品販売の拠点として活用します。



碓部焼即売会



愛媛県西条市の特産品販売



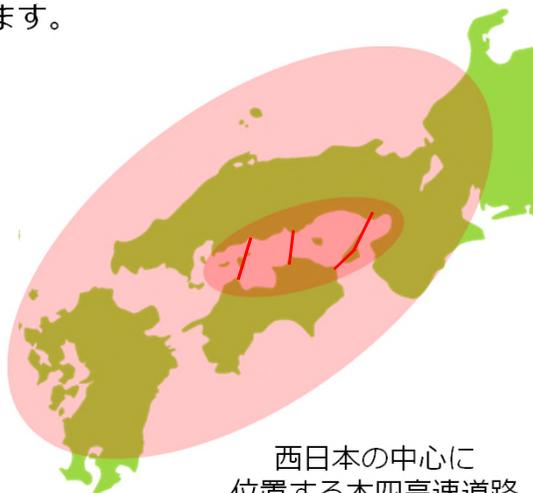
瀬戸田いきいきフェア（瀬戸田PA）

地域と連携した特産品販売（来島海峡SA）

2-3 交流拠点としての活用



- 中国四国地方を結び、近畿や九州も含めた西日本の中心に位置する地域的特性を活かし、広域的な交流拠点として3ルートの特産品販売を最大限活用します。



西日本の中心に位置する本四高速道路



ビジネスマッチング開催イメージ「四国観光商談会」（大阪）



バイクフェスタ（与島PA）

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組4. サイクリングによる地域発信

4-1 サイクルルートとしての環境整備



- 2019年11月に西瀬戸自動車道が「ナショナルサイクルルート」に指定されました。日本を代表し、世界に誇りうる自転車道として、サイクリストの皆様が安全かつ安心して楽しめるように、統一感のあるピクトサインを設置するなど、利用環境の向上に取り組みます。



ナショナルサイクルルート発表



ロゴマーク設置



注意喚起

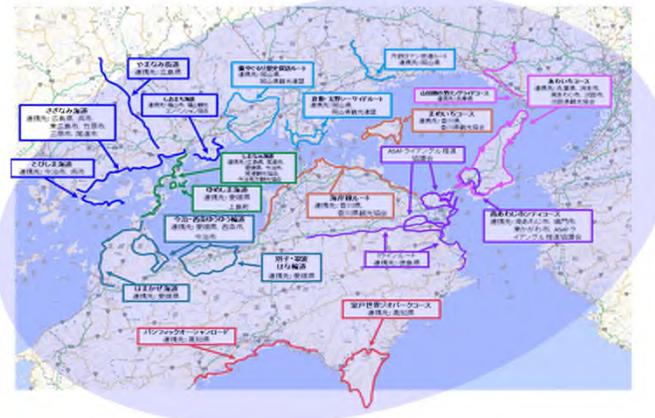
4-2 瀬戸内地域のサイクリングルートのネットワーク化の推進



- 西瀬戸自動車道や淡路島一周（「あわいち」）、四国一周など、瀬戸内地域全体に存するサイクリングルートをネットワーク化し、サイクリングを通じて地域の魅力を国内外に発信します。
- ネットワーク化の推進に向け、瀬戸内地域の地方公共団体、地方整備局、地方運輸局、経済団体やサイクリングルートを管理・運営する主体等とともに「Setouchi Velo 協議会（仮称）」を設置し、サイクリング文化等の普及・促進や国内外に向けた情報発信に取り組みます。



サイクリングしまなみ



瀬戸内地域周辺の主なサイクリングコース

Setouchi Velo 協議会（仮称）



Velo : 自転車 (フランス語)

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展

5-1 「せとうち美術館ネットワーク」の取組



・瀬戸内地域に存する美術館・博物館81施設のネットワーク（「せとうち美術館ネットワーク」2008年に6施設でスタート）のつながりを深化・発展させ、文化・芸術面から瀬戸内地域の活性化に貢献します。



せとうち美術館マップ



平山郁夫美術館



猪熊弦一郎現代美術館



大原美術館



東山魁夷せとうち美術館



大塚国際美術館

5-2 ネットワークの新たな展開



- ・参加施設間の相互支援、発信力の強化、対話機会の創出等を通じ、ネットワークの活用による地域活性化を図ります。
- ・定期的に開催する「せとうち美術館サミット」では、テーマ別会合等による相互交流、情報交換を行います。新たな取組として、参加施設と企業等をつなぐビジネスマッチングの実施や情報誌・Web等を活用し、施設と地域の魅力を発信します。



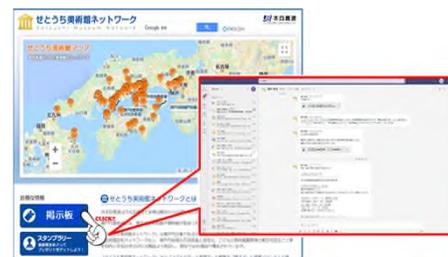
せとうち美術館サミット
特別講演会



テーマ別会合の実施



情報誌の発刊



ホームページを利用した
情報交換掲示板



冊子のパスポート化・
デジタルスタンプラリー